

2010年6月30日

日立化成工業株式会社

SGL Group - The Carbon Company

日立化成と SGL グループが 欧州におけるリチウムイオン電池用負極材事業の包括的提携に合意

－ 欧州生産による負極材の供給を可能に －

日立化成工業株式会社(本社:東京、執行役社長:田中 一行、以下、日立化成)と SGL Group - The Carbon Company (本社: Wiesbaden (ドイツ)、Group Chairman and CEO: Robert Koehler、以下、SGL グループ)はこのたび、欧州市場の自動車および産業用リチウムイオン電池用負極材事業に関して包括的提携をすることで合意しました。

高性能リチウムイオン電池の性能を左右する材料には、正極材、負極材等があり、正極材およびセパレータは既に欧州内で供給体制が整っているものの、負極材の供給体制ははまだ確立しておりません。今回の包括的提携により、両社は欧州での負極材供給体制確立への第一歩を踏み出しました。

ハイブリッド車・電気自動車や太陽光発電、風力発電向けの蓄電デバイスの拡大により、リチウムイオン電池用材料は需要増が見込まれるため、日立化成と SGL グループは、両社の協力によりリチウムイオン電池用負極材の生産供給体制を確立し、欧州需要へ対応していきます。

今回合意した提携において、SGL グループは、その広範な専門的製造技術と欧州における豊富な生産能力を活用し、一方、日立化成は、民生用リチウムイオン電池用負極材の世界トップシェアメーカーとして、その研究開発力と製品応用技術を活用し、欧州子会社である日立化成ヨーロッパを通じて欧州顧客への製品販売および技術的なサービスを提供していきます。

日立化成と SGL グループは、民生用リチウムイオン電池分野において長年にわたる協力関係にあり、今後も両社の総合力により、最新製品を欧州生産拠点から競争力ある価格で欧州顧客へ提供いたします。

(報道関係お問い合わせ)

日立化成工業株式会社

コーポレートコミュニケーションセンタ

広報担当 高山 TEL 03-5381-2384

SGLカーボンジャパン株式会社 営業本部

担当 笠原 TEL 03-3479-9134

<ご参考>

日立化成工業株式会社

日立化成は、東京に本社を置く化学メーカーです。社員は約 15,600 名(連結ベース)、2009 年度の連結売上高は 4,553 億円で、数多くのトップシェア製品を有しており、エレクトロニクス関連製品、機能性材料関連製品の幅広い分野に製品を展開しています。日立化成は、1998 年に負極材料の販売を開始し、民生用途分野では世界トップシェアを保持しています。リチウムイオン電池は、二次電池として急速に普及し、高性能、多機能携帯機器の開発を可能にしました。また、ハイブリッド車や電気自動車向けの車載用途への関心も高くなっています。日立化成は、良好な充放電・サイクル特性に対応するために粒子構造の制御を行なった材料で、国内外において構造、物性、用途等多面的で強固な特許網を確立しています。また、高エネルギー密度化が可能な黒鉛系負極材、入力特性に優れる非晶質炭素負極材を車載用として開発し、さらに、負極材の表面構造や内部構造を、電解液や温度に対しても安定化させることで、電池の長寿命化と高い安全性の両立を可能とし、国内外の複数のお客様に採用頂いております。今後の車載用リチウムイオン電池用カーボン負極材の需要の伸びに合わせ、数年内に日本国内で複数回の能力増強を図り、総額で 100 億円規模の投資を行う計画です。日立化成は、車載用リチウムイオン電池用カーボン負極材の分野で積極的な能力増強を継続することで、負極材事業での世界トップシェアの維持を図ります。

SGL Group - The Carbon Company

SGL Group - The Carbon Company は、ドイツ・ヴィスバーデンに本社を置き、ヨーロッパ・北米・アジアに 40 以上の生産拠点と、100 カ国以上に於けるサービスネットワークで世界を網羅するグローバル企業です。従業員は約 6,000 名、2009 年度の売上高は 12.26 億ユーロで、世界最大の炭素・黒鉛専門メーカーです。炭素材・黒鉛材製品から炭素繊維複合材料に至るまで、包括的な製品ポートフォリオを有しております。SGL Group のコアコンペテンスは、高温技術にとどまらず、長年にわたって蓄積したその用途開発やエンジニアリングに至るノウハウであり製造技術にあります。これらのコアコンペテンスにより、広範囲な材料基盤を最大限に活用することが可能です。SGL Group の炭素黒鉛材料は、電気と熱伝導率、耐熱、耐腐食性のみならず、高い機械的強度を軽量化と組み合わせるなど、多くのユニークな特性を兼ね備えています。エネルギーや原材料の世界的な不足の結果として、材料使用のパラダイムシフトが起き、SGL Group の高機能材料製品への需要が増加しています。炭素・黒鉛製品は、性能の限界により鉄鋼、アルミ、銅、プラスチック、木材等の代替素材として期待され、応用分野として主に鉄鋼・アルミ・自動車・化学・ガラス/セラミックス産業で使用されます。このほかにも半導体・電池・太陽光・風力エネルギー・環境保護・航空宇宙・防衛産業・原子力産業など広範囲にわたる顧客を有しています。